

世界遺産シンポジウム

四国いやしの文化～四国霊場八十八箇所と遍路道～
は世界遺産になれるのか

開催の趣旨

1000年を超える長い歴史の中で、四国内はもとより海山を越えて全国から多くの人々を集め続けている「四国霊場八十八箇所と遍路道」は、四国の豊かな自然とおだやかな風土を舞台に、心身の癒しと精神修行の場として幾世代にもわたってかたちづくられてきました。

「四国霊場八十八箇所と遍路道」は、まさに四国の宝物として、日本を超えて世界に誇れる庶民の精神文化であり、癒しの空間ともいえるものだけに、四国に住む私たちがその意義を見直し、貴重な地域資産として整備・検証し、その成果を次世代に継承していくことが求められています。そして、そのための取り組みとしてユネスコ世界遺産への登録を目指した様々な活動が始まっています。

本シンポジウムでは、四国いやしの文化～四国霊場八十八箇所と遍路道～の価値を幅広い視野から再認識するとともに、継承・発展の取り組みとして世界遺産登録への可能性を探っていきます。

開催日時 平成17年**11月28日(月)** 13:30～16:30 (受付13:00～)

開催場所 徳島プリンスホテル1階「プリンスホール」
徳島市万代町3-5-1 (JR徳島駅から徒歩15分)

- 主 催 財団法人 とくしま地域政策研究所／徳島ユネスコ協会
- 共 催 徳島経済同友会／男女共生ネット Tokushima
- 後 援 徳島県／徳島新聞社／NHK 徳島放送局／四国放送

プログラム

13:00	受付		
13:30	開会		
	開会挨拶	井内 孝明 (財)とくしま地域政策研究所 理事長	
13:40	基調講演	講 師 西村 幸夫 東京大学大学院教授、国際記念物遺跡会議副会長、文化審議会専門委員	
		演 題 「世界遺産の考え方」	
14:40	休憩		
14:50	パネルディスカッション		
		内 容 「四国いやしの文化～世界に誇れる四国の宝物～」	
		コーディネーター 玉田 友昭 徳島新聞社 論説委員会委員	
		パネリスト兼アドバイザー 西村 幸夫 東京大学大学院 教授	
		パネリスト 大石 雅章 鳴門教育大学 教授	
		※五十音順 坂田 千代子 株式会社あわわ 代表取締役社長	
		ティビット・モートン 徳島文理大学 客員講師	
		廣田 泰孝 日本政策投資銀行 四国支店支店長	
16:30	閉会		

参加無料

定員200名

問合せ・申込先

(財)とくしま地域政策研究所

〒770-0941 徳島市万代町3-1-2 徳島プリンスホテル別館2階

TEL 088-656-6615

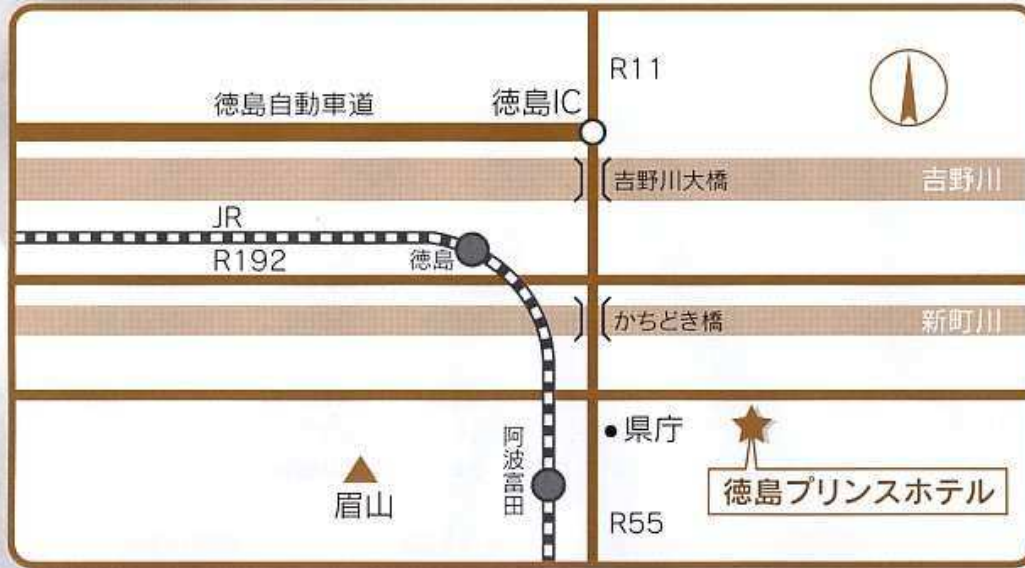
FAX 088-656-6644

URL <http://www.tpi.or.jp>

E-mail post@tpi.or.jp

参加申込書は裏面にございます

• 会場案内図



• 参加申込書

申込方法

参加ご希望の方は、必要事項(氏名、住所、連絡方法など)をご記入のうえ郵送又はFAX、E-mailにてお申し込み下さい。

申込先

〒770-0941 徳島市万代町3-1-2 徳島プリンスホテル別館2階
(財)とくしま地域政策研究所
TEL:088-656-6615 FAX:088-656-6644
E-mail:post@tpi.or.jp

申込締切

平成17年11月18日(金) **参加無料**

記入欄

※FAXでお申込みの場合は、参加申込書に記入の上、そのままFAXで送信して下さい。

お名前		電話	
ご所属		FAX	
ご住所		E-mail	
お名前		電話	
ご所属		FAX	
ご住所		E-mail	
お名前		電話	
ご所属		FAX	
ご住所		E-mail	

※定員になり次第締め切らせていただきます。※ご記入いただきました個人情報は、世界遺産シンポジウム運営の目的にのみ利用させていただきます。